



IDNYC申請書ガイド



IDNYCカードを申請するには、以下の基準を満たしていなければなりません。

- 書類を少なくとも4ポイント（身分証明を少なくとも3ポイント、住居証明を少なくとも1ポイント）提出すること。
- 申請者が14-21歳以外で保護者を伴わない場合、提出書類の少なくとも1つは写真付きであること。
- 提出書類の少なくとも1つに生年月日が記載されていること。
- IDNYCカードを申請できる最少年齢は14歳です。

以下に特に記載のない限り、期限切れの書類は受け付けません。

書類は原本および発行する機関が認証したコピーのみを受け付けます。ラミネート加工された書類は、当初から加工された状態で発行された場合のみ受け付けます。

下記はIDNYCカードの申請に利用できる書類のリストです。

完全なリストは WWW.NYC.GOV/IDNYC/DOCUMENTS を参照して下さい。

申請方法については、IDNYC申請書の裏面をご覧ください。

4ポイントの身分・住居証明書類

- ニューヨーク市の現住所が記載されたニューヨーク州陸運局（NYS DMV）が発行する運転免許証または仮免許証同じID番号が記載されたNYS DMVが発行する有効な仮免許証と一緒に提示すれば、期限切れのNYS DMV免許証を受理します。
- ニューヨーク市の現住所が記載されたNYS DMVが発行するIDカード同じID番号が記載されたNYS DMVが発行する有効な仮IDカードと一緒にを提示すれば、NYS DMVが発行する期限切れのIDカードを受理します。
- ニューヨーク市の現住所が記載された米国務省発行の免許証またはIDカード
- 現住所が記載されたIDNYCカード
- ニューヨーク市の現住所が記載されたニューヨーク市警察（NYPD）の拳銃免許証

続く...2ポイントの身分証明書類

- 外国の運転免許証（機械読取式）
- 外国の国民IDカード（機械読取式）
- 社会保障カード（ソーシャルセキュリティカード）
- 米国個人納税者のID番号認可書
- 米国軍属ID
- ニューヨーク州教育局の専門職IDカード
- ニューヨーク州教育局（DOE）が発行する在学証明書申請書（住居も証明）
- ニューヨーク市夏季青少年雇用プログラム（SYEP）認証証明書（住居も証明）
- 国土安全保障省発行のI-94申請書（写真、指紋付）
- NYS DMV発行の仮免許証、練習用免許証、またはIDカード
- 米国市民権・移民サービス（USCIS）が発行するフォームI-797、I-797A、I-797BまたはI-797Dに関する承認通知

3ポイントの身分証明書類

- 米国のパスポートまたはパスポートカード
- 外国のパスポート（機械読取式）
- 米国の州が発行する写真付運転免許証または仮免許証
- 米国の州が発行するIDカード
- 米国の永住者カード（グリーンカード）
- 市民権/帰化証明
- 米国商船員資格
- ニューヨーク市の現住所が記載されていない米国務省発行の免許証またはIDカード
- ニューヨーク州矯正およびコミュニティ監視局（DOCCS）が発行するIDカード（1年以内の日付）
- ニューヨーク州統一法廷システム弁護士安全パスIDカード
- 共通アクセスカード（現役の軍人、退役者または予備兵用）
- 一般的な米国労働許可証
- 米国少数民族ID
- ニューヨーク州電子給付（EBT）カード/CBICカード（写真付き）
- 現住所が記載されていないIDNYCカード

1ポイントの身分証明書類

- 外国の国民IDカード（機械読取式以外）
- 海外の出生証明書
- 海外の軍人IDカード（写真付）
- 海外の運転免許証（機械読取式以外）
- 教育機関のIDカード（中学校、高等学校、大学、カレッジ、大学院教育）
- 米国の高等学校または同等の教育機関、大学院、カレッジまたは大学の卒業証書
- 米国の高等学校、大学院、カレッジまたは大学の成績証明書
- NYS電子給付（EBT）カード（写真なし）
- ニューヨーク市の夏季青少年雇用プログラムIDカード
- 米国労働組合IDカード（写真付）
- 米国を拠点とする組織が発行する従業員、コンサルタントまたは取締役会のIDカード（聖職者IDを含む）
- 結婚証明書、同性婚証明書、同棲関係証明書、離婚証明書
- 首都交通局（MTA）発行の高齢者と障害者用地下鉄カード
- 首都交通局（MTA）アクセスライドIDカード
- ニューヨーク市公園局レクリエーションセンター会員カード
- 米国有権者登録証
- 米国徴兵制登録証
- メディケアカード
- 米国個人納税者番号カード
- 米国発行の子供の出生証明書（申請者を生みの親として記載していなければなりません）
- ニューヨーク州精神保健局（NYS OMH）写真付IDカード

2ポイントの身分証明書類

- 外国のパスポート（機械読取式以外）
- 失効した米国のパスポートまたはパスポートカード（最大失効期限3年、機械読取式）
- 失効した外国のパスポート（最大失効期限3年、機械読取式）
- 領事館のIDカード
- 退役軍人管理局（VA）が発行する米国退役軍人IDカード
- 退役軍人管理局（VA）が発行する米国退役軍人健康IDカード
- 米国の連邦、州、地方自治体の職員ID
- 米国の出生証明書
- 米国務省発行の査証

1ポイントの住居証明書類

- ケーブルテレビ、電話または公共料金の請求書（60日以内の日付）
- 現在の住居賃貸書
- 地方固定資産税納税証明書（1年以内の日付）
- 住宅ローン支払い受領書（60日以内の日付）
- 銀行、金融機関、クレジットカード口座の明細書・通知（60日以内の日付）
- 給与明細書（60日以内の日付）
- 医療機関の明細、請求書、記録（1年以内の日付）
- ニューヨーク州（ニューヨーク市を含む）または連邦裁判所が発行する陪審召喚状または裁判所の命令（60日以内の日付）
- 米国内国歳入庁（IRS）源泉徴収票（W-2）、1099-MISC（雑収入報告書）、1095-A（マーケットプレイスで保険加入）、1095-B（個人で民間保険に加入）、1095-C（雇用主が保険負担）（フォームへの課税年度の翌年の4月15日まで受領）
- 申告証明付き納税申告書（申告日から1年以内）
- 内国歳入庁またはニューヨーク州財務・財務局（DTF）が発行する書類または書類（1年以内の日付）
- 保険請求書、明細書、記録（自宅所有者、生命、借家人、自動車、健康保険、60日以内の日付）
- ニューヨーク市住宅公社（NYCHA）が発行する書類（60日以内の日付）
- ニューヨーク市住宅公社（NYCHA）の賃貸契約書附属書類および賃貸通知書（1年以内の日付）
- 米国郵便公社が発行する住所変更確認書（60日以内の日付）
- ニューヨーク市住宅修復開発機構（NYC HPD）のセクション8賃貸明細書（1年以内の日付）
- 人事局（HRA）が発行する「予算計算報告の請求に対する返答」（60日以内の日付）
- ニューヨーク州精神保健局（NYS OMH）入院施設の写真付IDカード
- 米国保健・福祉省 難民再定住室（U.S. HHS/ORR）が発行する「救出証明書」（1年以内の日付）
- 米国移民・税関取締局（ICE）による監督命令（1年以内の日付）
- NYS DMV発行の仮免許証、練習用免許証、またはIDカード
- ニューヨーク州発達障害局（NYS OPWDD）が発行する発達障害の決定・判定に関する通知（NOD）（1年以内の日付）
- 国連（UN）の外交官およびその家族に発行される居住確認書（60日以内の日付）
- ヘッドスタート、アーリーラーン、またはニューヨーク市教育局が管轄するいずれかの学校に通学する生徒の親/保護者向け書類（60日以内の日付）申請者は、生徒との関係を証明しなければなりません。
- 私立学校または教会学校に通学する生徒または親/保護者向け書類（60日以内の日付）申請者が生徒の親である場合、生徒との関係を証明しなければなりません。
- 児童サービス局（ACS）またはACS里親委託機関発行の書類（60日以内の日付）
- ニューヨーク市教育局が発行する在学証明書（教育局に登録されている学校で入手可能）
- 夏季青少年雇用（SYEP）認証フォーム
- ニューヨーク市のホームレスシェルターが発行する書類（申請者が15日間そのシェルターに滞在しており、さらに30日以上滞りを申請者に認めていることが記載されていなければなりません）
- ニューヨーク州発達障害局（NYS OPWDD）、ニューヨーク州精神保健局（NYS OMH）、ニューヨーク州保健局（NYS DOH）またはニューヨーク市保健精神衛生局（DOHMH）が運営、認可または経営する養護施設が発行する書類（60日以内の日付）

配偶者および家庭内パートナー：名前が記載された上記の書類のうちいずれかを提出して、居住を証明できない申請者は、配偶者または家庭内パートナーの名前が記載された書類、および (1) 結婚証明書、同性婚証明書、同棲関係証明書または (2) 申請者と配偶者または家庭内パートナーとの関係が記載された子供の出生証明書のいずれかを提示することができます。また、申請者は、申請者と共に居住している配偶者または家庭内パートナーが署名した証言書を提示しなければなりません。

自宅住所がない、またはドメスティックバイオレンス（家庭内暴力）の被害者である申請者の1ポイントの証明書類

- ホームレスやドメスティックバイオレンス（家庭内暴力）の被害者を支援するニューヨーク市の非営利団体または宗教法人が発行する「気付書簡」。その事業者は、現在ニューヨーク市から資金提供を受けていなければなりません。書簡には、申請者が事業者から過去60日間支援を受けており、郵便を受け取る目的で事業者の住所を利用する可能性があることを記載しなければなりません（14日以内の日付）。カード上の住所は、事業者の気付（c/o）になります。

続く...自宅住所がない、またはドメスティックバイオレンス（家庭内暴力）の被害者である申請者の1ポイントの証明書類

- 自宅住所がない人に支援を提供するニューヨーク市の機関、非営利団体、または宗教法人が発行する書類（30日以内の日付）。カードには住所が記載されません。
- ドメスティックバイオレンス（家庭内暴力）の被害者に支援を提供するニューヨーク市の機関、非営利団体、または宗教法人が発行する書類（30日以内の日付）。カードには住所が記載されません。
- ニューヨーク市の病院または診療所が発行する書類（30日以内の日付）。

保護者との関係—保護者と申請者との関係証明書

申請者は、生年月日が記載された身分証明書類を少なくとも2ポイント提出しなければなりません。保護者は、自身の身分証明書類（写真付を含む）を少なくとも3ポイント提供しなければなりません。各書類では、利用できる申請者の年齢を（）で記載しています。

- 申請者の出生証明書（21歳以下）
- 養子縁組の審決書、養子縁組の証明書、またはニューヨーク州保健局（NYS DOH）が発行する養子縁組に関する報告書（21歳以下）
- ニューヨーク市の保健精神衛生局（DOHMH）およびニューヨーク州短期障害扶助局（NYS OTDA）が発行する父親認知証明書（21歳以下）
- 児童サービス局（ACS）またはACS里親委託機関発行の書類（21歳以下）
- 父親認知/親子関係に関する裁判所の命令（21歳以下）
- 申請者の出生証明書および継親の結婚証明書、同性婚証明書または同棲関係証明書（21歳以下）
- 米国保健・福祉省 難民再定住室（U.S. HHS/ORR）が発行する「救出証明書」（21歳以下）
- 保護者を申請者の法定後見人と任命する外国の裁判所命令（21歳以下）
- 保護者を申請者の法定後見人、保護者または財産管理人と任命する米国の裁判所命令（年齢制限なし）
- ニューヨーク州発達障害局（NYS OPWDD）が発行する発達障害の決定・判定に関する通知（年齢制限なし）
- 養護施設が発行する書類（60日以内の日付、年齢制限なし）
- 保護者を申請者の代理受取人と任命する社会保障局（SSA）発行の書類（1年以内の日付、年齢制限なし）
- ある組織を申請者の代理受取人と任命する社会保障局（SSA）発行の書類（1年以内の日付）、およびその組織が従業員/代表者を申請者の代表として承認することを記載した書類（60日以内の日付、年齢制限なし）
- ニューヨーク州発達障害局（NYS OPWDD）、ニューヨーク州精神保健局（NYS OMH）、ニューヨーク州保健局（NYS DOH）、ニューヨーク市保健精神衛生局（DOHMH）、またはかかる事業者の業者が発行する書類（60日以内の日付、年齢制限なし）

退役軍人の身分証明書類（いずれかひとつ必要）

- DD 214：現役退役または除隊証明書
- DD 2（退役）：米国軍属IDカード（退役）
- VIC/VHIC：退役軍人局病院IDカード
- NGB-22：国家警備隊事務局の除隊報告および軍役に関する記録
- ニューヨーク州陸運局（NYS DMV）が発行する運転免許証または退役軍人用IDカード指定
- ニューヨーク市IDカード（退役軍人指定）
- 兵役を果たしたことを証明するニューヨーク市退役軍人局（MOVA）が発行する証明書

仮釈放局（DOP）

- 仮釈放局（DOP）の依頼人は、DOP確認フォーム（ニューヨーク市のどこのDOPからでも入手可能）を使ってIDNYC登録センターに申請できます。